

(1)

従事者の資質向上を含む言葉に

「集団指導者養成教室」の開催は
今年で30年を迎えます!!



生駒学園 竹田 功

A vertical decorative panel featuring a repeating pattern of stylized, symmetrical shapes resembling stylized 'D' or 'G' characters, rendered in black against a background of fine, radiating lines.

発行所
〒542-0065
大阪市中央区中寺1-1-54
大阪社会福祉指導センター内
大阪府社会福祉協議会
従事者部会
発行人 竹田 功

昭和54年9月に従事者部会の新事業として産声を上げました。「足跡」よろしく、昭和53年に全従事者に対する研修事業の開始として講習会「話せるリーダー」を開催。そして翌年には、サンケイ新聞・大阪新聞厚生文化事業団の後援を得て、集団指導者養成教室が開講し、指導者養成教室が開講し、専門部会唯一の研修として歩み出したのである。とあります。業種の違う従事者が一同に会して、専門的技術の向上を目指すスキルアップ研修、社会福祉のみならず広い視点から知識や教養の取得を目指す社会教養講座、各職場でのリクレーショング指導やゲーム指導のリーダー養成する研修など、当時より従事者の資質向上を図るという初期の目的を達成する為に、歴代の重ねて行きます。

員会のメンバーが、毎回議論と反省を積み重ねてきました。その歴史は今り当時を振り返ってみますと、昭和53年に全従事者に対する研修事業の開始として講習会「話せるリーダー」を開催。そして翌年には、サンケイ新聞・大阪新聞厚生文化事業団の後援を得て、集団指導者養成教室が開講し、専門部会唯一の研修として歩み出したのである。とあります。業種の違う従事者が一同に会して、専門的技術の向上を目指すスキルアップ研修、社会福祉のみならず広い視点から知識や教養の取得を目指す社会教養講座、各職場でのリクレーショング指導やゲーム指導のリーダー養成する研修など、当時より従事者の資質向上を図るという初期の目的を達成する為に、歴代の重ねて行きます。

員会のメンバーが、毎回議論と反省を積み重ねてきました。その歴史は今り当時を振り返ってみますと、昭和53年に全従事者に対する研修事業の開始として講習会「話せるリーダー」を開催。そして翌年には、サンケイ新聞・大阪新聞厚生文化事業団の後援を得て、集団指導者養成教室が開講し、専門部会唯一の研修として歩み出したのである。とあります。業種の違う従事者が一同に会して、専門的技術の向上を目指すスキルアップ研修、社会福祉のみならず広い視点から知識や教養の取得を目指す社会教養講座、各職場でのリクレーショング指導やゲーム指導のリーダー養成する研修など、当時より従事者の資質向上を図るという初期の目的を達成する為に、歴代の重ねて行きます。

員会のメンバーが、毎回議論と反省を積み重ねてきました。その歴史は今り当時を振り返ってみますと、昭和53年に全従事者に対する研修事業の開始として講習会「話せるリーダー」を開催。そして翌年には、サンケイ新聞・大阪新聞厚生文化事業団の後援を得て、集団指導者養成教室が開講し、専門部会唯一の研修として歩み出したのである。とあります。業種の違う従事者が一同に会して、専門的技術の向上を目指すスキルアップ研修、社会福祉のみならず広い視点から知識や教養の取得を目指す社会教養講座、各職場でのリクレーショング指導やゲーム指導のリーダー養成する研修など、当時より従事者の資質向上を図るという初期の目的を達成する為に、歴代の重ねて行きます。

私は、平成7年から14年までの約7年間部会長を勤めさせていただきました。その間に経験した他の種別の人々との情報交換と人的交流は今でも役立っています。

私は、自分の仕事が常に「利用者本位のサービス」の実行でありたいと考えています。そのためには、従事者自身の柔軟な思考とフットワークが要求されます。つまり現状の制度の枠の中だけで援助を考えるのではなく、サービスの対象者の一人ひとりの違いに対応したプログラムを開発・実行しなければなりません。つまり従事者自身自ら、頭の切り替え、幅広い思考、研究意欲などの向上に努力する必要が生まれ

期向することと
聖母託児園 上利久芳

先駆性、使命感は元々社会福祉に携わる従事者が本来より死守してきたものだと思います。もう一度、多くの方の先人達の姿勢を振り返って見て、ややサラリーマン化した「従事者本位のサービス」をしていないか自問してみて下さい。「利用者本位のサービス」の実行は、必ずしも容易ではない場合もあります。しかし、その目標をもつて今一歩人間的に成長した従事者になられるよう切に期待します。

「あなたは、あなた自身に自分の担当者（保育士・介護士・指導員など）になつてもらいたいですか？」。答えは「YES」？「NO」？

1日目の施設見学は、社会福祉法人京都ライフサポート協会のユニークな名前の障害者支援施設「横手通り43番地「庵」」というところへ行きました。

ここでは、40名の入所利用者と、10名の通所利用者が生活しており、36名のスタッフが働いています。なんと言つてもこの施設の売りは、完全分棟形式によるユニット（5～6人単位・完全分棟・完全個室）制で、ユニットスタッフが各棟に住込みしていることです。

また、利用者が「普通の暮らし」、「ありのままの自立」ができるよう工夫された施設でした。

2日目の常任委員会では、これからの方々としてのあり方、また今後の部会の運営などを話し合いました。

1月府外研修会報告



従事者部会とは

“大阪府社会福祉施設全従事者の会”

(会員施設は平成20年4月1日現在)

◎保育部会 503施設

府内の民間保育園を対象とした組織。

◎老人施設部会 424 施設

府内の特養、養護、軽費、ケアハウスなどを対象とした組織。

◎成人施設部会 101 施設

府内の救護、更生、内部障害者更生、婦人保護、知的・身体障害者更生施設などを対象とした組織。

◎兒童施設部會 71 施設

府内の、児童養護施設、乳児院、情緒障害児短期治療施設などを対象とした組織。

◎ヤルフ部会 102施設

府内の授産施設を対象とした組織。

SELPとは、Sサポート(支援)、Eエンプロイトメント(就労)、Lリビング(社会生活)、Pパーティシペイション(社会参加)の略。

◎母子施設部会 10施設

府内の、母子生活支援施設を対象とした組織。

◎医療施設部会 27施設

府内の、無料低額診療事業施設を対象とした組織。

平成19年度 集団指導者養成教室実施報告 (産経新聞厚生文化事業団 共催)

回	期日	会場	主な内容	参加者
1	6月26日	業年会館	<p>開講式 社会教養講座① 講義：『利用者の心をつかむ対応術』 －あなたは、安心信頼を得ていますか？－ 講師：(有)カナルプランニング 代表取締役 藤井 順子 氏 取締役 太田 久美子 氏</p> <p>社会教養講座② 講義：『手探りで泳ぐ情報の海 一今どきマスコミ事情一』 講師：産経新聞編集局 局次長兼企画担当部長 安本 寿久 氏</p>	122名
2	11月17日-19月27日	大阪市消防学校	<p>テーマ：『消防訓練と普通救命講習（実技指導）』 講師：大阪市消防振興協会社会教養講座</p>	184名
3	12月5日	指導センター 社会福祉センター	<p>特別講演 『先人の足跡に学ぶ 一福祉一筋わが映画人生一』 講師：現代びるだくしょん 映画監督・プロデューサー 山田 火砂子 氏</p> <p>映画鑑賞 『筆子その愛 一天使のピアノ』</p>	199名
4	3月28日	業年会館	<p>社会教養講座① 講義：『あなたの笑顔がみんなの元気』 講師：元気で長生き研究所 所長 昇 幹夫 氏</p> <p>講義：『落語』 講師：落語家 桂 宗助 氏</p> <p>社会教養講座② 講義：『自らのレクリエーション観 確立に向けて』 講師：南海福祉専門学校 水流 寛二 氏</p>	40名

(第1回、第3回は大阪府社会福祉施設 人権活動推進協議会との共催研修)

職場舊聞記

最初の民営化であるために、う中で「子どものことをを見本となるものがなく手探り状態の中でのスタートでした。まずは子どもたちと一緒に考える」というたんぱくの理念を合言葉にしてきました。保育者にとつて当園が誕生しました。茨木市心部で、最近は大きいマンションが次々と建設されるという地域ですが、近くにあるさくら通りでは遊び場の一つとして、春は桜、夏はセミとり、秋はどんぐり拾いで子どもたちが楽しめる自然にも恵まれているところにあります。

昨年の四月、茨木市の保育所民営化が施行され私たちの園、たんぽぽ中条保育園が誕生しました。茨木市保育士 河見 千恵子 氏

私の保育園は茨木市の中の信頼関係をつくるため、子どもたちの居心地のよい園(その)」と共に感じられるよう笑いあつて過ごすことを考えていきました。

保護者とは一日の様子をノートだけで伝えるのではなく、朝夕顔を合わせて話ができるよう努め、不安や疑問に思われたことを、そのままに度対応できるようにしてきました。また公立保育所の保育を引き継ぎながら、頑張っていきたいと思いま

